

ギャレス&高校生がアツク語る! 青森県で「働く&暮らす」魅力

私たちが青森県を選んだ理由

大好きな青森県で働ける喜び

——自己紹介をお願いします。

ギャレス・バーンズ 私はアメリカ出身で、平成17年に米軍三沢基地に配属されたのがきっかけで青森県にやってきました。退役後、弘前で英会話教室を開き、1年たったらアメリカに帰るつもりが、なぜか青森県が気に入っちゃって(笑)。それで、平川市に家建てて、現在青森県出身の妻と昨年生まれた娘との3人暮らし。時々、趣味で津軽三味線を弾いています。

山口裕乃 私は、最初から県内就職を希望していて、県内に本社があるスーパーマーケットに就職が内定しています。今は、早くお金を貯めて、家族を旅行に連れていくことを目標にしています。



ギャレス・バーンズ

アメリカ出身。平成17年に米軍三沢基地に配属され、平成19年に退役。その後、「GAB English School」の開設、TV番組へ出演する一方、三味線奏者としても数々の賞を受賞。平成28年10月には、弘前市で自家製クラフトビール工房「BE EASY BREWING」を創業するなど多方面で活躍中。現在、平川市在住。



和田悠汰 私も県

外就職は全く考えていなくて。卒業後は、各種ガスの製造・販売などを行う県内の企業に就職予定です。

田中梨紗 親から県内でも県外でも、自分の進みたい道に進みなさいと常に言われていたのですが、自分自身、青森県が好きなので、卒業後は仙台に本社がある企業の青森事業所で働く予定です。

伊瀬谷玲 地域の消防団に入っている伯父のかっこいい姿にずっと憧れていて。将来は、消防士になって自分も地域のため

将来を選択する前にふるさとの魅力を再認識してほしい。

人口減少は、本県の最重要課題であり、特に、若者が就職や進学をきっかけに県外へ転出していることが、大きな課題となっています。

県内・県外就職で迷っている方や県外に就職したいと考えている方、そして、そのご家族や先生も、もしかして青森県の「くらし」や「しごと」の本当の魅力に気づかないまま、将来の選択をしているのかもしれない。今回は、青森県の魅力に惹かれ、この地で暮らし、新たなしごとづくりにもチャレンジし続けるギャレス・バーンズさんと青森商業高校の生徒の皆さんに、青森県の暮らしやすさ、自分らしい生き方について話していただきました。

に働きたいと思っています。

鹿内玲那 私は、具体的な進路については、県内・県外含め、まだ決まっていませんが、今、ヒップホップダンスをやっている、将来はJポップの歌手になりたいという夢があります。

大自然、おいしい食べ物、厚い人情も青森の魅力

——県内就職を希望した理由と青森の好きなところは？

田中 ひとつには、親や友だちがいる地元の方が安心だから。あとは、今、青森県の人口が減っている、地元に残ろうかと。一同 おう!すごく(笑)。

和田 青森は海も山もきれいで、温泉も多い。都会よりも断然暮らしやすいと思う。

山口 人情に厚いのも魅力!

伊瀬谷 ねぶたなどのお祭りや地域の行事も多くて、仲間と参加できるのが楽しい。

田中 私も青森ねぶたが大好き!そもそも、今の会社を志望した理由のひとつは、会社でねぶたを出していることにも惹かれたから。ねぶたで地域を盛り上げて、少しでも観光客が増え



たらしいなと思っています。

ギャレス のんびり生活できるし、特に子育て環境は抜群!近所のおじいちゃん、おばあちゃんたち地域の皆さんが子どもをすごく可愛がってくれて応援してくれる。心強いですね。庭でパーティーもできるし、自宅で三味線を弾いても近所迷惑にならないし。東京では、ありえないぜいたくだよね。

山口 すごくわかります。よく「青森は何もない」って言うけど、私はのんびりした性格なので、青森のおいしいものを食べて、おいしい水を飲んでゴロゴロできれば幸せ(笑)。

田中 やっぱ東京の満員電車が苦手。通勤だけであんなに変な思いをするなんて。

ギャレス それ、すごいわかる!たまに遊びに行く分には楽しいけど。今はネットがあるから、青森にいても買い物は困らないな。

鹿内 皆さんのお話を聞いていたら、住み慣れた場所がいいなと思ってきました。やっぱり、暮らしやすさって大きいかも。東京は憧れで終わるかも...